令和８年度　市川中３年グランドデザイン



学年経営目標

最高学年としての誇りをもち、
知・徳・体の調和のとれた「たくましい生徒」の育成

今年度の重点	今年度の重点取組及び分掌
確かな学力の育成 〇主体的に学習に向かい、学ぶことが楽しい授業づくり ・授業形態を工夫し、自ら考え学び合える授業を行う ・ICT機器の日常的な活用を図る 〇探究的な「みさと学」の推進 〇進路実現に向けた、学習支援の充実 ・自主学習やテスト前学習の取組の継続と発展を図る ・進路スケジュールを見通し、進路実現に向かって意欲的に学習する集団づくりを図る ・家庭学習の個に応じた丁寧な学習支援を行う	・小集団の活用、ICTの活用など授業形態を工夫し、主体的に学び、対話し、考えを深める場面を日常的に設け、課題づくり、まとめ発表する力をより高める授業の工夫を図る（全） ・総合的な学習の時間の中で、地域の行政や財政を知り、自らの課題を見いだし、地域の未来を考えまとめ発表する機会とする。（上田） ・自主学習や定期テストへの取組を通して、個と集団の成果と課題を洗い出し、進路実現のための学習支援を行う。(渡邊） ・入試対策問題集の計画的な活用による学力向上の取組をはじめ、家庭学習状況を把握し、個に応じた学習支援を行う。(望月・渡邊) ・進路情報の日常的な掲示や発信を行う。（上田） ・進路実現に向けた放課後学習会、進路学習会、個別懇談を実施する。（上田）
豊かな心の育成 〇最高学年としての、誇りをもてる集団づくり ・各種行事、諸活動への責任ある意欲的な取組を通して、最高学年としての責任と誇りをもち市川中をリードする集団づくりを推進する 〇互いを敬愛し自他の幸せのために行動できる仲間づくり ・他者の意見を聴き、様々なことを自分事として捉え、多面的多角的に考え、判断し行動できる心を育てる ・いじめを「許さない」「させない」指導を徹底する ・「自分事として考え議論を深める」道徳授業を実施する 〇福祉教育、ボランティアの推進 〇豊かな心を育む読書活動の推進と合唱活動の充実 〇家庭や関係機関との積極的な連携 ・一人一人の気持ちに寄り添う生徒指導を行う	・学級・学年活動や行事等で様々な役割を設け、やり遂げた頑張りを認め合える場を大切にする。（渡邊） ・生徒会本部、学年執行部などのリーダーを中心とした、自分事として取り組む生徒会活動を推進する。（望月・渡邊） ・自分の気持ちを伸び伸びと伝え合う経験を増やし、互いの良さを認め敬い、自分らしく力を発揮できる活動を行う。（全） ・道徳の授業を学年職員全員で行い、人権を守りいじめを許さない心、平和について等を自分事として考え議論を深める授業を行う。（渡邊） ・生活記録ノートのやりとりや二者懇談等を通じて、生徒一人一人の思いや考えを知り生徒理解を深める。(望月･渡邊・笠井） ・福祉教育を進め、ボランティア活動や防災訓練等への積極的な参加を図る。 ・多様な表現に触れ楽しさを体験できる読書活動、合唱活動の機会を設け推進する。（笠井・渡邊） ・生徒のよりよい成長のために、保護者、SCやSSW等の関係機関と連携し、多くの人で支え、指導や支援を行う。(上田）
健康・安全 〇心身の健康に努め、自ら行う健康管理の推進 〇SNSの適切な活用をはじめとした、自分の行動を考える情報リテラシー教育の推進 〇部活動を通した心身の健康の向上 〇生徒と教師で共に進める美しい環境づくり	・自ら健康管理ができるよう、生活習慣や食生活を見つめ、課題の解決を行う学習の機会を設ける。(笠井) ・生徒会「SNS宣言」をもとに、メディアや情報の正しい利用の在り方についての学習を実施し、自分の行動を考える機会を設ける。（望月） ・部活動の年間計画に見通しをもち、メリハリをつけた安全で効率的な部活動を行い、心身の健康の向上を図る。（全） ・生徒会重点活動の清掃活動を師弟同行で行う。ベランダの花栽培や教室等の環境美化に努める。(上田)
地域との連携 〇保護者との積極的な連携 ・学校の様子を発信し、保護者への丁寧な情報共有を図り、生徒のよりよい成長を支援する 〇地域社会の一員としての積極的活動の推進 ・「みさと学」の推進と、地域学校協働本部、学校・家庭・地域連携推進協議会と連携した活動を実施し、自分が育つ地域の特色を学び、社会参画を図る	・学級通信や学年通信を適宜発行し、学年の様子を保護者に伝えたり、必要に応じて家庭訪問を行ったりする等、保護者と生徒の状況を共有し支援する。（全） ・地域の方との思春期体験学習を実施する中で、生命について考える機会とする。また、地域とのつながり深め、地域の一員としての在り方を考える機会とする。（上田）